

In the 20th Century, people drew borders  
Borders put up in countries and human hearts robbed countless lives  
Even now many people are still being made to suffer and cry  
Human life is not all that has been stolen away  
Flowers have gone to waste, birds lost their wings  
Why do human beings create borders?  
I set off on a journey in quest of the signification of borders

Presented by Studio Jae Eun Choi, Inc.  
Co-Production ; Seven Years Film GmbH  
Cast : Manfred Otto  
Narration : David Toop  
Director of Photography : Hans Rombach BVK  
Music : Haruomi Hosono, Hisaya Macabe  
Scripts : Keiko Nakamura, Jae Eun Choi  
Production Coordinator : Yukiko Sumoto-Schwan  
Executive Producer : Hans Rombach  
Produced and Directed by Jae Eun Choi  
©Studio Jae Eun Choi, Inc., 2000  
www.jae-eun-choi.com



A Film by Jae Eun Choi

# On The Way

地球には、たくさんの生きものが息づいています。  
すべてのいのちは、めぐり会い、寄り添いながら生きているのです。  
この映画は、いのちのぬくもりに包まれた魂の映像詩です。

優しく咲き誇る草花、しなやかにそびえ立つ樹木、  
天高くはばたく鳥たち…この地球には、わたしたち  
人間も含むたくさんのいのちが息づいています。  
生きものたちは、自分が生きること懸命ですが、  
決して、自分だけでは、生きていけないことも知っ  
ています。互いに関係を持ち、共に生きているので  
す。自然界にあふれる、やわらかい光ときらめく水  
に包まれて、慎ましくも凛々しく生きるすべての  
いのちの息吹を感じて下さい。

50年以上前の不幸な歴史の舞台であったアウシュビッツ、  
南北韓国・朝鮮を分断する板門店(共同警備区域=JSA)、  
東西の「壁」が崩壊したベルリンで撮影されたドキュメンタリー・ドラマ

実際の板門店で撮影された唯一の映画であり、  
撮影中、南北の兵士が言葉を交わすという奇跡  
を生み出しました。また、いまだに死の影が色濃い  
アウシュビッツの収容所と、対比的にあざやかな花  
々が彩る風景は私たちに無言のまま多くの真実を  
語りかけてくれます。いつか人間の閉じた境界が  
開くように、過去とその途上(=On The Way)で  
ある今を見つめます。

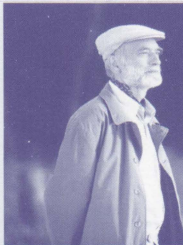
2001年 チョンジュ国際映画祭 正式招待作品  
2001年 ロカルノ国際映画祭 正式招待作品  
2001年 モントリオール世界映画祭 正式招待作品

オン・ザ・ウェイ

A Film by Jae Eun Choi

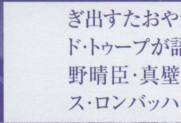
# On The Way

製作・監督・編集：崔在銀  
脚本：中村桂子  
崔在銀  
撮影：ハンス・ロンバッハ  
音楽：細野晴臣  
真壁尚也  
出演：マンフレッド・オットー  
クーン・ヤンムーン  
スー・ヤン・リー  
ナレーション：デビッド・トゥープ  
エグゼクティブ・プロデューサー：ハンス・ロンバッハ  
プロダクション・マネージャー：ユキコ・スモトシユバーン



女性アーティスト崔在銀と生物学者=中村桂子、  
ミュージシャン=細野晴臣、真壁尚也、デビッド・トゥープらの  
出会いから生まれた21世紀へのメッセージ

生命をテーマにした彫刻・インステ  
レーションなどで国際的に活躍する崔  
在銀による初映像作品。生命をゲ  
ノムという切り口で捉える「生命誌」  
を提唱する生物学者、中村桂子が紡



ぎ出したおやかな詩をミュージシャンで作家のデビ  
ッド・トゥープが語ります。心の隅々にまでしみわたる細  
野晴臣・真壁尚也の音楽。ドキュメンタリスト、ハン  
ス・ロンバッハに映し撮られた光あふれる映像。制

作中から「CNN」や「ニュース23」  
等で取り上げられ、その完成が待ち  
望まれていた注目の作品です。

製作：(株)スタジオ崔在銀  
製作協力：セブン・イヤーズ・フィルム  
映画 On The Way 製作実行委員会  
協賛：韓国文化庁(韓国文化観光省)、サムスン文化財  
団、資生堂、伊藤忠商事、石橋財団、一口サボ  
ーターズ、企業メセナ協議会認定  
資料協力：広島平和記念資料館、宮島達男、クリスト&  
ジャン・クロード、韓国フィルム・コミッション、アウ  
シュビッツ・ビルケナウ国立博物館、ほか多数  
ポスターデザイン：田中一光  
宣伝：スローラーナー  
配給：イメジファーム  
2000年/カラー/1時間12分 日本+韓国+ドイツ/ヴィスタ  
サイズ/ドルビーSR/35mm  
http://www.jae-eun-choi.com



境界をつくるところから生きものは始まりました  
ハチはハチ、バラはバラ  
でもハチはハチだけで生きたり、バラは  
バラの蜜をもらって、葉の陰で休めます  
ハチはハチに花粉を運んでもらい、  
次の世代を育てます  
境界をつくることから、  
人間の生活も始まりました  
川をはさんだ町と町、山をへだてた国と国  
境界を越えたいものをやりとりし、  
人が行きかえます  
遠くの国の歌で、人は踊ります  
でも、なぜか人は時に境界を閉じます  
国や心に築かれた境界線は、  
敬えられない生命を奪い  
今もなお、多くの人々を苦しめ、悲しませます  
生きものの境界線はいつも開いています  
人間も生きもの  
草原の中の生きものと共に思いました  
地球上の閉じた境界はいつか開くと

(映画「On The Way」) (文)

崔在銀 Jae Eun Choi  
1953年韓国ソウルに生ま  
れる。1976年来日HL1976  
年～80年草月流に入門。  
1984年草月ギャラリーで初  
の個展開催。以来日本、  
韓国、イタリア(ミラノ)など  
世界各地で創作活動を  
続ける。個展、グループ展  
多数。

1993年 ユネスコ本部「巴里大茶会」  
(フランス・パリ)  
1995年 第46回ヴェニス・ビエンナーレ日本代表  
(イタリア・ヴェニス)  
1997～98年 韓国国立劇場「野外劇場」  
(韓国・ソウル)  
1999年～2000年 埼玉新都心合同庁舎東側給  
排気塔アート計画「運家」  
2002年 アジア・ソサエティ&ミュージアム、ジャパ  
ン・ソサエティ、(財)国際茶道文化協会  
共同開催「The New Way of Tea」  
(アメリカ・ニューヨーク)

## 12/7(土)より限定1週間ロードショー!!

連日 1:40 3:20 5:00 6:40

特別鑑賞券1400円好評発売中!! ※当劇場窓口でお願い求むの方には  
特製ポストカードをプレゼント!!

■当日/一般1700円、  
学生1400円、  
高・中・小・シニア1000円

地下鉄中央線「九条駅」6番出口徒歩2分  
**シネ・ヌーヴォ**  
TEL.06-6582-1416

http://terra.zone.ne.jp/cinenouveau/

地下鉄中央線		一本町
九条駅		
一 大阪港	アルト	6番出口
シネ・ヌーヴォ	マルド	9番出口
	パチンコ	九条南橋
	パチンコ	九条西橋
	大阪ドーム	